

平成28年度 東北電力
地域づくり支援制度

まちづくり 元気塾®



より、そう、ちから。
東北電力

「まちづくり元気塾®」は、地域活力の再生や自立に向けて、地域が直面する課題解決に取り組む団体の活動をサポートする制度です。東北電力では、地域ニーズに即した専門家「まちづくりパートナー」を派遣して、個性あふれるまちづくり活動のお手伝いをいたします。

支援対象

東北6県および新潟県の各地域の皆さまが主体となって、まちづくりにつながる活動を行っている団体といたします。
なお、自治体や営利を主たる目的とする団体は対象となりません。

支援内容

●初年度の支援(平成28年4月～平成29年3月)

支援の対象となる団体の課題に応じて、まちづくりの専門家や実践者(2～3名)を「まちづくりパートナー」として派遣いたします。

「まちづくりパートナー」の派遣回数は、支援先1カ所あたり年3回(1泊2日×3回)程度といたします。

なお、具体的な派遣方法など詳細については、支援先決定後、打ち合わせさせていただきます。

●翌年度の支援(平成29年4月～平成30年3月)

前年度のフォローアップを希望される場合は、まちづくりパートナーを再派遣(1回)いたします。

費用負担

●東北電力

「まちづくりパートナー」派遣に係る費用(謝金、交通費および宿泊費など)といたします。

●支援先

上記以外の各種費用(会場費、視察費など)といたします。

応募方法

所定の「東北電力 まちづくり元気塾 まちづくりパートナー派遣申請書」(以下「派遣申請書」)に必要事項を記載のうえ、郵送、FAX、電子メールのいずれかでお申し込みください。

応募期間

平成27年10月28日(水)～12月4日(金) 必着

●「派遣申請書」入手方法

ホームページからダウンロードいただくか、左下の「お問い合わせ先」までご連絡をお願いいたします。

選定方法

「派遣申請書」に基づき、「アドバイザリーボード(詳しくは下記参照)」において、支援先として4カ所程度選定し、平成28年3月中旬を目処にその結果をお知らせいたします。

なお「派遣申請書」提出後、活動状況などのヒアリング(電話または訪問により実施)にご協力いただく場合があります。

「アドバイザリーボード」とは

まちづくりの専門家や実践者で構成され、支援先や派遣する「まちづくりパートナー」を選定するとともに、本制度の運営全般の助言を行います。平成27年度は以下のメンバーで構成しております。アドバイザリーボードのメンバーは、「チーフパートナー」として支援先にお伺いし、まちづくりパートナーと共にまちづくりのお手伝いをいたします。

◆岡崎 昌之 氏

法政大学 名誉教授

◆志賀 秀一 氏

(株)東北地域環境研究室 代表

◆橋立 達夫 氏

作新学院大学 経営学部 教授

◆柳井 雅也 氏

東北学院大学 教養学部 教授

◆菊池 新一 氏

NPO法人遠野山・里・暮らしネットワーク 会長

お申し込み先・お問い合わせ先

〒980-8550 仙台市青葉区本町1丁目7番1号

東北電力(株)広報・地域交流部 地域共生グループ

Tel:022-799-6061(ダイヤルイン)

Fax:022-227-8390(受付時間 平日9:00～17:00 ※12:00～13:00を除く)

Mail:s.genkijyuku.ka@tohoku-epco.co.jp

ホームページ <http://www.tohoku-epco.co.jp/genki/>

(「応募要項」と「派遣申請書」をダウンロードできます)

〈個人情報の取り扱いについて〉

- 本制度が取得する個人情報は、本制度に関する選定作業、選定結果の通知、支援事業運営の諸連絡、交流会などの案内、広報活動に限定して使用します。
- 支援先団体名およびその活動に関する情報を、広報誌や広報活動のため公開することがあります。